

飛び込み授業第8弾

由布市立東庄内小学校の最高の6年生と学びました！

私が教室に入ると、最高の笑顔で歓迎してくれた6年生。もう、全力でやるしかない！と私の闘志に火が着きました！

ディベートのように立場を決めた後、それぞれチームで作戦会議を行い、主張をしあいました。

先をよめる+優しい子どもたち

当初、2つのグループの人数に偏りがありました。「逆の考えの方に変えても良い人はいますか？」とお願いしたら3人の子どもが快く動いてくれました。「これから討論を行うのだからある程度バランスがとれた方がいいだろう」「先生（山香）も少し困っているようだ」という思いからでしょう。そのような授業の流れや相手の気持ちを考えることができる子ども達！大人ですね。

山香痛恨のミス子どもが救う

授業の後半、私は焦ってしまい、まともに誘導するような発問をしてしまいました。そのせいで、それまで自由に自分の思いを書いていた子ども達の鉛筆が止まり、困惑した様子でした。

しかし、ある子どもの発言でこれまでの流れに戻り、私の発問を見事につないでくれました。おかげで、その後はみんなで考えることができました。本時の答えは一つで無いことを、子ども達に教えられました。



NO.209 2021年8月 東庄内小学校

作戦会議

思ったことを言うのではなく、相手の反論も想定しながら、言う順番も考える。



NO.210 2021年8月 東庄内小学校

頭がくっつく

話し合いが充実してくると、次第に頭の距離が近くなる。みんなが成長する。



NO.211 2021年8月 東庄内小学校

ちがいはらしさ

それぞれ意見が違うのは、その人の「らしさ」が現れている。「ちがいは「まちがいは無い」では無い。

圧巻！最後の2分の集中力！全力の「ふりかえり」に教職員も感動！

約43分、圧倒的に考え、動き、相手の意見を聞き、さらに改善策まで考える等、脳みそが汗をかくくらい頑張った6年生。でも、すごいのは最後の2分の振り返り。チャイムが鳴っても誰一人私語をすることなく、自分と対峙していました！！石井校長先生も感激！



NO.212 2021年8月 東庄内小学校

鉛筆の音しか

本時で学んだこと、できたこと、やってみたくらいこと。自分と対話をするから声は消える。

私も相手が悪かったと思いやまらない時があるの下この話を聞いて、次からはすぐにあやまろうと思った。そして、みんな良い気持ちになると思う。対話の時はみんな色々な意見があるの。私は感謝しました。面白かったです。

今日学校までにはなにを学ぶのかを初めてして、コミュニケーションがよくなるために社会にでてきたらキャリアアップができるコミュニケーションが一番大事だとスゴク思った。これからは学校に通って、べんきょうをしていきたい。

ありがとうございました。(山香昭)

四コマで、授業ができることに、びっくりしました。そうそうかと、コミュカがついたのが実感しました。おもしろかったです。またしたいなと思いました。ちがいはらしさというのが、心に一番のこりしました。

4つの糸会で、こんないろいろな考えや答えがあって、想像がすごいなと思いました。自分の考えしか知らなかったからみんなの考えを聞いて、自分の考えも変わった。